



2 0 4 号

5月26日(水曜日)

発行所 五島高校
発行責任 五島高校新聞部
編集 森惣 中島惟衣

ふるさと散策 深まる友情

疲労と楽しさ合わさる一日

二〇二一年四月二十三日(金)。五島高校恒例の、ふるさと散策が行われた。五島高校第一グラウンドを出発し、目的地は鬼岳である。晴天とまではいかなかったが、程よい曇りの天気、長時間歩くには良い天候・気温だった。

まずは学校を出発。約一時間半をかけて広場に到着した。先に到着していた二年生が、一年生を拍手で迎えた。

クラスの五高

まず始めに行われたのは生徒会企画「クラス対抗・

心をついに「ポーズで五高」である。生徒会執行部の十名が考え、進行を務めたこの企画。各クラスの代表者十名が、生徒会執行部が出題したお題のポーズをとり、クラスメイトに当ててもらおうという内容だった。優勝したクラスは一年四組・一年五組・二年三

先生クイズ大会

次に行われたのは新転任の先生方による出し物だ。十名の先生たちがステージ上で、自己紹介&全校生徒参加型のクイズをしてくださいました。先生方に関する問題に答えていき、最後に残った五名の生徒が賞品をもらった。

組。二位は二年一組。上位四クラスには、賞品としてクラス全員分のお菓子が渡された。コロナ対策を考えながら「より皆に楽しんでもらえる企画を」と準備された生徒会企画。限られた時間の中でこの行事を企画・運営した彼らの頑張りは素晴らしいと思う。

た、梅先生にも尋ねてみたところ、「他の先生のことを知る機会になりました。みんなが盛り上がりつつ、うれしかったし楽しかったです。楽しい時間を共有できてよかったです。」と答えてくださった。準備期間は一週間ほどだったそうだ。私たち生徒も新転任の先生方がどんな性格でどんなことができるのか、知ることができるといい機会になった。

生徒会企画と先生方による出し物が終わった後は自由時間となった。約八十分の自由時間を、生徒たちは思い思いに過ごした。最後は来た時よりも美しくなるように全校生徒で清掃活動を行った後、五島高校へと再び歩いて戻った。

例年は、香珠子、鏡瀬、堂崎教会の三箇所を回っていたが、今年は新型コロナウィルスの影響を考え、短いコースだが良い景色が望める鬼岳が選ばれたということだ。



新転任の先生達によるクイズ大会に参加する生徒たち



自由時間を過ごす生徒たち

五高新聞からのお知らせ

五島高校新聞部は現在三年生二名で活動しています。好奇心があり、興味のあることに積極的にチャレンジしていきたい、なりたい人大募集。私たちと一緒に新聞を作りませんか？月曜日から金曜日まで活動をしています。興味のある人は三階の新聞部まで！



一年生に聞いた！

楽しみにしている行事

二百号で行った一年生インタビューで、「楽しみにしている行事は何か？」と尋ねてみたところ、一年一組の山下和奏さん、二組の道端久留美さん、三組の野沢朝珠さん、六組の塩田柚咲さんは、五高祭が楽しみだと答えてくれた。理由はやはり、中学校では文化祭という行事自体が無かったからだという。四組の川中孔希さんは、新体力テストが楽しみだと答えてくれた。そして五組の山下希華さんは、マリンスポーツ実習が楽しみだと答えてくれた。これは、自炊をしたりカヌーに乗ったりするスポーツコースの行事だ。

五島高校には、他にも体育祭や年に二度行われる競技大会、そして二年次には修学旅行など、様々な行事がある。一年生にはこれらの学校生活を思いっきり楽しんで欲しい。

1年生からの質問コーナー

一年生からの質問に、先輩が答えてくれました！

Q、看護実習について教えて欲しいです！

A、2年生の10月から実習スタート！始めにやるのは清拭、おむつ替え、シーツ交換、点滴準備です。日誌も書くこととなります。基礎の勉強が大切です！

(3-6 中村さん・出口さん)